



令和7年2月28日発行 江別市立上江別小学校

URL <https://www2.ebetsu-city.ed.jp/kamiebetsu-es/>



学校教育目標

いきいき のびのび

☆かんがえる子

☆やさしい子

☆げんきな子

☆なかよくする子

文責 教頭

令和7年度の教育課程 ～今、子供たちに求められている力～

教務部 教育課程係

令和7年は、「昭和100年」に当たります。学校教育の視点に立ち、「昭和」・「平成」・「令和」の中で、どのように変化したか、振り返りながらご説明します。

【昭和（40年前）の学校教育】

高度経済成長を経て、学習内容も一層の向上が行われました。この頃は、「詰め込み教育」などが社会問題となっていました。そのため、「ゆとりある充実した学校生活の実現」に向けた学習負担の適正化が進みました。

【平成（10～30年前）の学校教育】

平成の中で、学習指導要領の改訂が3回（現行のものを含むと4回）行われました。「社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間育成」、「基礎・基本を確実に身に付けさせ、自ら学び自ら考えさせる力」などの『生きる力』の育成、「『生きる力』の育成、基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成のバランス」と『生きる力』の重視が進みました。

具体的には、「生活科の新設」「総合的な学習の時間の新設」「外国語活動の導入」「道徳の『特別の教科』化」が行われました。さらに、学校環境のICT化も進み、「情報活用能力の育成」「プログラミング教育の充実」も行われました。

また、「ゆとり」の中で『生きる力』を育む観点から、学校週6日制から完全週5日制になり、「授業時数の縮減・教育内容の厳選」が進み、児童や地域の実態等を踏まえた特色ある教育活動を展開するようになりました。その後、再び「授業時数の増加・学習内容の充実」が進みました。

【令和（今）の学校教育】

「『生きる力』の育成を目指し、資質・能力を三つの柱で整理、社会に開かれた教育課程の実現」を目指し、「主体的・対話的で深い学び（アクティブラーニング）」の推進が行われています。また、「GIGAスクール構想」の実現に向け、「1人1台端末の導入」「学習活動の一層の充実」が進みました。これまでの学習に加え、「情報リテラシー教育の充実」も行われています。標準授業時数（各教科等の学習に必要な授業の時間）は、週5日制のままで、40年前とほぼ同じ時数となりました。さらに、「食育」「防災教育」「SDGs教育」などの教科学習以外の教育も導入されています。

このように振り返ると、今の子どもたちに求められている力は、社会の変化に合わせて、大きく変化していることがわかります。「変化」というよりも、「増えている」といった方がいいかもしれません。しかし、標準授業時数は40年前と同じです。1日に授業ができる時間には限りがあります。

上江別小学校では、これまでに様々な教育活動を行ってきました。それぞれの活動の意義やねらい、教育的な効果などを大切にしつつ、今、子どもたちに求められている力や社会の変化に合わせて、創意工夫をしながら教育活動の変化・改善をしていく必要があります。現在、令和7年度の教育課程を作成しております。来月には、令和7年度の年間行事予定表をご家庭に配付します。例年のものからいくつか変更点などもありますので、ご確認ください。子どもたちのよりよい成長のために、今後も上江別小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

【3月～4月の帰宅時刻】午後5時まで

<学校テーマ> 落ち着いたある きれいな学校

3月の行事予定

日	曜	行事予定	給食	心の相談員
1	土			
2	日			
3	月	安全点検日	○	
4	火		○	
5	水		○	
6	木		○	
7	金	卒業式練習6年/司書読み聞かせ(5の1)	○	○
8	土			
9	日			
10	月	卒業式練習5年/おはなしのへや(5・6年)	○	
11	火		○	
12	水	卒業式全体練習①	○	
13	木	清掃強化週間～17日(金)	○	
14	金	きずな卒業を祝う会/6年年度末清掃 司書読み聞かせ(5の2)	○	○
15	土			
16	日			
17	月	PTA資源回収日/卒業式全体練習②	○	
18	火	6年生3時間授業 1～4年生4時間授業 5年生5時間授業(卒業式式場設営)	△6	
19	水	卒業証書授与式(1～4年休業日、5・6年参加)	×	○
20	木	春分の日		
21	金	卒業式後片付け5年/年度末清掃(1～5年) 司書読み聞かせ(5の3)	△6	
22	土			
23	日			
24	月	修了式・離任式/6年生登校日	×	○
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			

※3月は土曜開放がありません。

◆絆づくりメッセージコンクール 受賞

昨年8月、全学級でいじめ防止標語を考え、「なかよし集会」でその全クラスの代表作品が発表されました。その作品を北海道いじめ問題対策連絡協議会が主催する「絆づくりメッセージコンクール」に応募しました。この度、石狩管内の審査で、上江別小学校から5年1組の作品が奨励賞を受賞しました。

「このくらい」そんな気持ちが始まりだ

いじめは大抵、小さな心隙から始まります。いじめの小さな芽をしっかりと摘んでいくことの大切さをうまく表現していると思います。

いじめを決して許さない、みんなが安心して通える学校にしていきます。

◆中学校入学説明会

2月3日に6年生が江別第一中学校に行ってきました。中学校入学を目前に控え、みんな真剣なまなざしで、中学生のプレゼンテーションを聞いたり、授業見学をしたりしていました。

進学に向けて、徐々に期待が膨らんできたのではないのでしょうか。



◆後期児童会書記局企画



2月13日・14日・18日の3日間にわたって「笑顔をつややす活動」が行われました。

内容は、2つの学年が仲良く手をつなぎ、ペアで○×クイズに挑むものです。3・6年、2・4年、1・5年の組み合わせで行いました。正解して大喜び、間違えてもみんなの笑顔があふれ、ねらい通りの企画となりました。

◆令和7年度前期児童会役員選挙

認証式(後期役員より引継ぎ式)

2月18日に、前期児童会役員選挙が行われました。3年生から5年生までの志を高く持つ12名の候補者が、「こんな学校にしたい」「こんな取組を実現したい」という熱い想いをみんなの前で堂々と演説しました。

また、ほかの子どもたちも真剣な表情で演説を聞き、しっかりと考えて投票することができました。

結果、会長1名、副会長2名、書記3名の計6名が当選しました。

25日の認証式では、校長先生から認証状を渡されるとともに、期待の言葉をかけられていました。次期児童会役員の方々の皆さんの活躍が楽しみです。